

仙台版 情報活用能力育成 おすすめ単元表 (小学校版) <Ver.2>

～教科等を越えた学習の基盤となる資質・能力である**情報活用能力**を、いつも教えている単元等で、ちょっとだけ意識して育成しましょう～

要素	概要	学習内容	関連する単元等		
			低学年	中学年	高学年
活動スキル	コンピュータや図書などの様々な情報手段を活用するための基礎的な知識・技能 	A1:記録と編集 A2:PCの操作 A3:ウェブ検索 A4:図書利用 A5:インタビュー A6:アンケート A7:メモ A8:口頭発表	○情報を集めたり、発信したりすることに関わる基本的な活動を、マナーを守って行うことができる。 生活1年「がっこうたんけん」(A1, A5) 生活1年「きれいにさいてね」(A1) み 国語2年「まよい犬をさがそう」(A7) 国語2年「たからものをしょうかいしよう」(A8) 国語 低学年「ぶんをつくろう」(A2) (Web教材) ○端末の基本操作	○情報を集めたり、発信したりする際にコンピュータを含む情報手段を目的に応じて活用することができる。 国語3,4年「ローマ字」(A2) み 国語3年「インタビューしてメモをとろう」(A7) 社会3年「のこしたいもの、つたえたいもの」(A5) 国語4年「報告しますわたしたちの生活」(A6, A8) 理科4年「夏の星 月や星の動き 冬の星」(A3) ○Web版 仙台防災副読本(A2)	○情報を集めたり、発信したりする際、情報手段の特性を意識して活用することができる。 国語5年「和の文化について調べよう」(A4, A8) 社会5年「米づくりのさかんな地域」(A3) み 理科5年「台風と天気の変化」(A3) 家庭5年「上手に使う物やお金」(A3) (Web教材) 図工6年「クローズアップで見える新世界」(A1) たく12「話の聞き方と話の伝え方」(A5) ○社会「日本地図の学習」(A2) (Web教材)
			国語1年「としょかんってどんなところ」(A4) 国語2～6年「図書館へ行こう」(A4)		
探究スキル	収集した情報を精査し、整理・分析し、まとめ・表現する際に働く思考・判断・表現力 	B1:取捨選択 B2:読み取り B3:創造 B4:伝達内容の構成 B5:表現の工夫 B6:受け手の意識 B7:学習計画 B8:評価と改善	○情報を編集(整理・分析や表現)する際、与えられた視点や観点のもとで工夫して取り組むことができる。 生活1年「あたらしい1年生をしょうたいしよう」(B6) 国語2年「同じところ ちがうところ」(B2) み 国語2年「ふろしきはどんなぬの」(B2) 国語2年「あなのやくわりを考えよう」(B4, B6) 生活2年「まちたんけん」(B7, B8) たく57「ワニとキュウリ,何が同じで何が違う?」(B2)	○情報を編集(整理・分析や表現)する際、学びの見通しを持って視点や観点を理解し、試行錯誤することができる。 国語3年「世界の家のつくりについて考えよう」(B3, B4) 社会3年「店ではたらく人」(B5, B7) 国語4年「『ゆめのロボット』を作る」(B2, B4) 社会4年「事故や事件からくらしを守る」(まちな安全マップ) (B5, B6) み たく44「情報はすべて正しいの?」(B1)	○情報の収集・編集(整理・分析や表現)・発信の過程を組み立て、目標を意識して評価・改善することができる。 国語5年「伝えよう委員会活動」(B6) 国語5年「新聞記事を読み比べよう」(B2) 社会5年「これからの食料生産とわたしたち」(B1, B4) 国語6年「町の未来をえがこう」(B3, B4) 家庭6年「くふうしよう おいしい食事」(B3) み 理科6年「水溶液の性質とはたらき」(B2, B7) 社会6年「私たちの生活と政治」(B2)
			生活科・総合的な学習の時間 (B1～B8)		
プログラミング	問題解決の手順を理解し、コンピュータの特性をいかして思考・判断・表現する力 	C1:物事の分解 C2:情報の分類 C3:情報の関連付け C4:問題解決の手順 C5:試行錯誤 C6:データの傾向 C7:情報技術の将来	○問題の解決には手順があることを理解する。 国語1年「すきなもののクイズをしよう」(C4) み 国語1年「じゃんけんやさんをつくらう」(C3) (Scratch3.0教材) 算数2年「わかりやすくあらわそう」(C2) 音楽2年「おまつりの音楽をつくらう」(C1, C5)	○問題解決や表現活動の際、コンピュータに与える論理的な手続きやデータを様々な工夫できることを体験的に理解する。 算数3年「見やすく整理してあらわそう」(C2) み 算数4年「グラフや表を使って調べよう」(C6) 図工4年「ゆめいろらんぷ」(C5)	○コンピュータを使った問題解決や表現活動を通して、情報技術の価値を社会や自らの将来に関連付けて考えることができる。 算数5年「偶数と奇数、倍数と約数」「図形の角」(C3) 「正多角形と円周の長さ」(プログル) (Scratch3.0) (C3, C5) 社会5年「社会を変える情報」(C7) 算数6年「資料の特ちょうを調べよう」(C6) 理科6年「電気と私たちのくらし」(WEB教材リンクル), (WED02.0動画資料) (C4, C5) 図工6年「おどる光、遊ぶかぜ」(C5) 理科6年「動物の体とはたらき」(Web資料) (C4) み
			音楽1～6年「音のスケッチ」(C1, C5)・総合的な学習の時間		
情報モラル	情報社会や情報手段の特性の理解と、安全かつ適切に情報手段を活用しようとする態度 	D1:コミュニケーション D2:法と権利 D3:健康と安全 D4:ルール, マナー D5:セキュリティ D6:個人情報 D7:情報社会の将来	○自他の情報を大切にし、ルールを守って安全に情報手段を使用しようとする。 国語2年「本でしらべよう」(D1) 道徳2年「いのちはいくつもあるのかな」(D7) 学活2年「家での過ごし方を考えよう」(D4) み ○安全な扱い方	○情報手段の利便性と危険性を理解し、自他への影響を考えて使用しようとする。 道徳3年「それは、だれの作ひん」(D2) 国語4年「くらしの中の和と洋」(D1) ※H30仙台市情報モラル実践ガイドより<小学校実践一覧へ> 保健4年「よりよく育つための生活」(D3) み 道徳4年「けいたい電話の落としあな」(D4)	○情報社会の価値や課題を認識し、情報手段を適切に活用しようとしている。 社会5年「情報を生かすわたしたち」(D5, D7) 道徳5年「これも、チェーンメール」(D1, D4) み 国語6年「情報を活用するときに気を付けよう」(D2) 道徳6年「携帯電話との付き合い方」(D3, D6) たく94「ゲーム・スマホ・携帯と上手に付き合っていく」(D4)
			隙間時間の10分指導・児童会による主体的な活動 ※H30仙台市情報モラル実践ガイドより<児童生徒の主体的な取組による情報モラルの啓発活動例>		

★単元は例であり、他の単元を関連付けることもできます。 ★「たく」は「仙台版たくましく生きる力育成プログラム」です。 ★「み」は「みやぎ情報活用ノート」活用可能な単元例です。